

# 会 議 録

## 1 会議名

- ・令和3年度第2回清里区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### 1) 協 議（公開）

#### (1) 令和3年度地域活動支援事業の審査について

- ・提案事業について
- ・プレゼンテーションについて
- ・清里区の採択方針及び審査について

#### (2) 地域活動支援事業プレゼンテーション

### 2) 報告事項（公開）

—

### 3) その他（公開）

#### (1) 令和3年度第3回清里区地域協議会の開催について

## 3 開催日時

- ・令和3年5月20日（木）午後1時30分から午後4時30分まで

## 4 開催場所

- ・清里コミュニティプラザ 多目的ホール

## 5 傍聴人の数

- ・3人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

- ・委 員：古澤文夫（会長）、山川正平（副会長）、桑原正史、笹川重作、佐々木勝峰、竹田恵理子、羽深正、保坂幸男、堀川敏子、松永誠一、向橋マチ子
- ・事務局：清里区総合事務所：保倉所長、浅野次長、西山市民生活・福祉グループ長（併教育・文化グループ長 ※以下グループ長はG長と表記）、竹下班長、田村主査

## 8 発言の内容（要旨）

### 【浅野次長】

- ・会議の開会を宣言

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告する。

**【古澤文夫会長】**

- ・挨拶。

**【保倉所長】**

- ・挨拶。

**【古澤文夫会長】**

会議録の確認を竹田恵理子委員にお願いする。

次第3協議（1）令和3年度地域活動支援事業の審査について、事務局に説明を求める。

**【田村主査】**

- ・提案事業について資料1-1、1-2により説明する。

今回9団体から9事業の提案があり、全体事業費で6,533,425円、補助金希望総額が5,824千円となり、清里区に配分の520万円を624千円超過している。資料1-2については、事業の内容等を概略にまとめたものである。

- ・プレゼンテーションの日程について資料2により説明する。
- ・清里区の採択方針及び審査について、資料3-1、3-2により説明する。

**【古澤文夫会長】**

事務局の説明について、質問等を求める。

（質問等なし）

**【古澤文夫会長】**

提案事業者の利害関係者、提案団体の役員等、事業の執行にかかわる委員について挙手を求める。

**【山川正平副会長】**

自分は清里観光交流協会の副会長だが、審査に加わってもよいか。

**【古澤文夫会長】**

昨年も加わっておられたので、利害関係者となるのは団体の会長だけでよいのではないかと。今回は、利害関係者がいないということで、全員から採点に加わってもらう。

これから、プレゼンテーションを始めるが、事務局は席を移動してもらい、提案者から入ってもらう。

(事務局が席を移動する)(時間まで休憩)

**【古澤文夫会長】**

これよりプレゼンテーションを始める。

提案団体の説明者に対し、提案説明は10分以内とし、その後委員からの質問等を予定している。回答は簡潔にし、審査の結果不採択、あるいは補助金額が希望に添えない場合があることを説明する。

(上記内容について、説明者全員に説明した後、提案事業の説明を受ける。)

事業番号1、白看板城址周辺のイワカガミ群生地養生事業について説明を求める。

**【荒牧狼煙を上げる会】**

・資料により、白看板城址周辺のイワカガミ群生地養生事業について説明する。

**【古澤文夫会長】**

質問等を求める。

**【向橋マチ子委員】**

この度会長が御逝去されたこと御悔みを申し上げる。

何年も前から一生懸命きれいに整備していただいていることに御礼を申し上げます。

説明の中で「山城」を「やましろ」とおっしゃったが、自分は今まで「やまじろ」と発音していた。正式には「やましろ」なのか。

**【荒牧狼煙を上げる会】**

私も正確な発音は判断がつかないが、いつも「やましろ」という発音をしている。

**【古澤文夫会長】**

他に質問等はあるか。

**【保坂幸男委員】**

作業を荒牧シニアクラブに委託するということだが、シニアクラブと狼煙を上げる会で、重複している人はいるのか。

**【荒牧狼煙を上げる会】**

いる。

**【保坂幸男委員】**

シニアクラブに作業を委託するが、狼煙を上げる会の会員もこの賃金をもらうということになるのか。

**【荒牧狼煙を上げる会】**

会員はシニアクラブにいるが、作業を頼まればするが、頼まれなければしない

【保坂幸男委員】

分かった。

【古澤文夫会長】

他によろしいか。

この事業は昨年度もイワカガミの養生事業をしていて、今年度も引き続き伐採を主に環境を良くするというので、皆さんよろしいか。

【古澤文夫会長】

- ・他に質問等を求めるがなく事業番号1、白看板城址周辺のイワカガミ群生地養生事業について終了する。

(提案団体退席、委員は採点票記入)

【古澤文夫会長】

採点時間は一応2分としている。提出は後でも結構なのでお願いします。

【古澤文夫会長】

事業番号2、エッ！ホント！！郷土ふれ愛歴史絵本事業について説明を求める。

【星ふる清里会】

- ・資料により、エッ！ホント！！郷土ふれ愛歴史絵本事業について説明する。

【古澤文夫会長】

質問等を求める。

【山川正平副会長】

平成29年度から地域活動支援事業を用いて、これまで紙芝居など総額200万円くらい使って事業を進めて来られたかと思う。今回は清里山城絵巻の他に、昨年3本の絵巻を作られたかと思うが多分それを絵本にするかと思うが、平成30年度にも坊太郎の絵本を100冊作った経緯がある。

何故こんなことを言うかということ、今回原資を60数万円オーバーしているのだが、去年作った絵巻3巻を今年どうしても3巻とも絵本にしないといけないのか。来年に回せないのか、その辺を伺いたい。

【星ふる清里会】

3本同時に絵巻を作っているのだから、やっぱり絵本も3つ一緒に作成したいと思っている。

絵を描く人を探すのに苦労しているが、今回、清里山城絵巻は年明けからいろいろな人に当たって何とか絵を描く人を見つけた。清里山城絵巻はどうしてもやりたい。

また、絵本も予算がオーバーしているということだが、是非一度に作らせていただきたいと考えている。

【古澤文夫会長】

他に皆さんいかがか。

【笹川重作委員】

昨年紙芝居を作ったと思うが、昨年、何回くらい人から紙芝居を見てもらったのか。

【星ふる清里会】

コロナの関係で、大人数には対応できないが、商工会と集落で2回ほど開催した。そのほか、清里小学校で校長先生から依頼され、昼休みに各学年に分かれて4回行った。5月29日に市の交通安全協会から依頼があり、準備を進めている。

開催したいのだが、人数が多くなるとできない。20～30人位ならいつでも動けるのだが、大人数での依頼は断っているというのが現実である。

【古澤文夫会長】

他に皆さんよろしいか。

【山川正平副会長】

もう一つ良いか。申請書の中で文化行政課と協議する必要があるとなっているが、協議は終わったのか。また、協議をして指導が入ったのか。

【田村主査】

それについては、事務所で担当課に所見を求めており、課題なしとして回答をいただいている。原稿ができた段階で内容を確認させて欲しいという意見はあったが、課題はないと報告をいただいている。

【山川正平副会長】

分かった。

【古澤文夫会長】

他に質問等を求めるがなく事業番号2、エッ！ホント！！郷土ふれ愛歴史絵本事業について終了する。

(提案団体退席、委員は採点票記入)

【古澤文夫会長】

事業番号3、坊ヶ池交流施設運営事業について説明を求める。

**【一般社団法人櫛池農業振興会】**

・事業番号3、坊ヶ池交流施設運営事業について説明する。

**【古澤文夫会長】**

実施内容については分かったが、問題はこの200万円の補助金希望額。何故、坊ヶ池交流施設運営にこれだけのお金がかかるのか、その仕組みを教えてください。

**【一般社団法人櫛池農業振興会】**

施設を運営するのに必要な費用であり、内容については補助金200万円と自己資金約61万円である。中身としては施設管理のための賃金と施設を使用したことによって発生する光熱水費等の経費である。

市営の建物なのでこの事業がふさわしいかどうかという意見はあったが、市の方からこのような使い道をして良いのではないかと確認が取れているので、その点も含めて200万円を計上させていただいた。

**【古澤文夫会長】**

分かった。他に意見等あるか。

**【松永誠一委員】**

施設運営事業の中で、今年の年間の利用計画（案）というのが資料として載っているが、カフェの方は今説明をしていただいたが、施設を利用する団体とか、イベント、ここに6月から11月まで載っているが、確定しているのか。

**【一般社団法人櫛池農業振興会】**

計画なので何とも言えない部分はある。また、新型コロナもあるので、利用していただくにもハードルはあるが、今まで利用があったものについては受け入れをしていきたい。

また、櫛池農業振興会には30～40人の役員がいるが、みんな男性で高齢者ばかりである。そういった中で、女性や若者の集まりをこの場所で利用していただけたらという意味合いもある。

**【松永誠一委員】**

相手方に対して、打診のようなことをしているのか。

**【一般社団法人櫛池農業振興会】**

全部ではないが、一部している。また、星のふるさと館とお互いに連絡を取り合った

り、6月のスマート農業研修会についても声掛けをしている。

**【松永誠一委員】**

分かった。

**【古澤文夫会長】**

他に意見等あるか。

**【佐々木勝峰委員】**

今回、200万円の要望ということで、ほとんどが施設の運営経費だと私は受け取っているが、このままでいくとまた来年度も再来年度も申請があるという可能性はあるのか。

**【一般社団法人櫛池農業振興会】**

今年度は試行ということで取り組みをさせてもらっている。櫛池農業振興会も100万円用意しており、清里観光交流協会とも連携して、要は清里の施設なので櫛池だけでなく清里の施設として大事にしていくという発想で取り組むことにしている。

毎年実施する予定なので、今後お願いする形になると思う。以前、地域活動支援事業は3年なりで成果を求められてきた時もあったが、今は運営については期限がないというふうに解釈しているので、このような形でお願いしたい。

**【古澤文夫会長】**

いずれにしても、市の直営から離れて4年、清里まちづくり振興会が寄附等を募って4年。清里区民の心の拠り所である坊ヶ池の施設があのままになってしまうのかというところで、櫛池農業振興会が運営をしてくれるということでありがたいと思っている。これからもおおいに頑張っていただきたい。

**【古澤文夫会長】**

他に質問等を求めるがなく事業番号3、坊ヶ池交流施設運営事業について終了する。

(提案団体退席、委員は採点票記入)

**【古澤文夫会長】**

事業番号4、櫛池隕石とスターフェスティバル2021事業について説明を求める。

**【天文指導協力員会】**

・資料により、櫛池隕石とスターフェスティバル2021事業について説明する。

**【古澤文夫会長】**

質問等を求める。

**【向橋マチ子委員】**

平成22年度から毎年応募をしていただき、星のふるさと館を盛り上げていただき感謝する。これからもよろしく願います。

**【古澤文夫会長】**

毎年、斬新な計画をしていただき感謝する。今年は櫛池農業振興会で山荘京ヶ岳を始めたので是非連携をして、一人でも多くのお客様が来られるように皆さんの努力を期待している。

**【古澤文夫会長】**

他に質問等を求めるがなく事業番号4、櫛池隕石とスターフェスティバル2021事業について終了する。

(提案団体退席、委員は採点票記入)

**【古澤文夫会長】**

委員の皆さん、採点をお願いします。3時から後半を始めるので、それまで休憩とする。

**【古澤文夫会長】**

事業番号5、清里区地域交流促進事業について説明を求める。

**【きよさと観光交流協会】**

・資料により、清里区地域交流促進事業について説明する。

**【古澤文夫会長】**

質問等を求める。

**【山川正平副会長】**

ガイドマップを5,000部作るということだが、この金額でできるのか。

**【きよさと観光交流協会】**

業者から見積りもとってある。レイアウト編集は自分たちで主に行い、写真も自分達が集めたものを使用し、業者はガイドマップの裏の地図とデザインを張り付ける程度である。

ガイドマップは使い捨てが多いのであまりお金をかけないでやっていきたい。

**【松永誠一委員】**

たくさんのツアーやハイキングを計画されているが、募集人数を超える募集があるのか。それとも募集人数以下の参加人数で推移しているのか。

**【きよさと観光交流協会】**

昨年度は、ブナの森ハイキングでは春が約30人、秋は35人が参加し、バスとワゴン2台で移動した。山城・史跡探訪ツアーでは秋に1回開催し、35人が参加した。毎年参加される方からは、今年はいつ開催するのかと問い合わせが入っている。

参加者のうち2割が清里区、あとは上越市や妙高市からである。もっと回数を増やせばよいと考えているが、今後の体制について検討していきたい。

【古澤文夫会長】

他に何かあるか。

【向橋マチ子委員】

定員25名と書いてあるが、もし25名以上の申し込みがあった場合、バス1台では窮屈だと思うが、その時はバスを2台用意できるのか。

【きよさと観光交流協会】

用意する。

【向橋マチ子委員】

案内ガイドは、地元の人か。

【きよさと観光交流協会】

マウントクラブにお願いしている。

【向橋マチ子委員】

木とか植物とか詳しい方がガイドをしているのか。

【きよさと観光交流協会】

そんなに専門的な方ではないが、一応説明をしてもらっている。

【古澤文夫会長】

他に質問を求めるがなく事業番号5、清里区地域交流促進事業について終了する。

(提案団体退席、委員は採点票記入)

【古澤文夫会長】

事業番号6、きよさと朝市開催事業について説明を求める。

【清里商工会】

・資料により、きよさと朝市開催事業について説明する。

【古澤文夫会長】

質問を求める。

【松永誠一委員】

次年度は牧商工会との合併の関係で、とりあえず朝市は今年度で終了となる予定であると資料に書かれているが、他の団体との協議の中で存続できればよいと書かれている。ここに書かれている他の団体とは例えばどこの団体か。

**【清里商工会】**

具体的に話が進んでいるわけでないが、例えば櫛池農業振興会とは若干話をしている。すぐに動くかどうかは分からないが、そういう団体と話し合いをしながら、考えていきたいと思っている。

**【松永誠一委員】**

会場が牧区になるか清里区になるかわからないが、牧商工会と一緒に朝市を開催するという事ではないのか。

**【清里商工会】**

牧区の商工会と合併するにあたって、事務所を清里にと想定しながら進めているが、牧区の荷物を現在朝市を開催している地下に置かなければならないという部分で、朝市が開催できないというのが実情である。そのあたりを含めて開催できる場所を見つけながらやれることがあればやっていきたいと考えている。

**【松永誠一委員】**

会員は結構変動があるのか。以前はこれだけいたが数が減少しているとか、入れ替わりがあるとか、そういった点はどうか。

**【清里商工会】**

基本的には大きく変わっていないが、若干入れ替わりがあったり、出店数が少ない時はお願いをしたりしている。待っていても売り上げにつながらないことはあるが、開催することによって、売り上げに貢献できる場合もあり、清里の商工業の振興に貢献していると思う。

**【佐々木勝峰委員】**

一応物を売って利益を得ているので、年間のカレンダーくらいは支援事業の対象として良いが、他のチラシとかは出店者の協力を得ても良いのではないかと。我々もこれだけ努力している、でもこの部分は支援してもらえないかという姿勢があっても良いと思う。

**【清里商工会】**

会員には参加者負担金を考えさせてもらっていることを話している。例えば、小学生の米の販売などがある場合に、地域も絡んだイベントを開催している。その際のチラシ

と考えている。

**【古澤文夫会長】**

朝市は6年目と聞いたが、最初の3年くらいは県の補助金で開催していたのか。

**【清里商工会】**

最初は上越市の商業活性化の補助金だったが、連続して補助金を利用することが難しかったので、地域の活性化ということでこの支援事業を使わせていただいている。

**【堀川敏子委員】**

清豆タルトが新聞で紹介されているが、どこにどのように頼めば売ってもらえるのか。

**【清里商工会】**

今年度で清豆タルトのプロジェクトが終了する関係で、今年度中に今後について決めていこうと考えている。基本的には受注販売だが、京ヶ岳のカフェで販売しているので、そちらで購入していただきたいのと、それをPRするためにチラシを作りたいと思っている。商工会に問い合わせただければ、販売店につなぐ。

**【古澤文夫会長】**

他に質問等を求めるがなく事業番号6、きよさと朝市開催事業について終了する。

(提案団体退席、委員は採点票記入)

**【古澤文夫会長】**

事業番号7、すこやかなまちサポート事業について説明を求める。

**【NPO法人清里まちづくり振興会】**

・資料により、すこやかなまちサポート事業について説明する。

**【古澤文夫会長】**

質問等を求める。

**【向橋マチ子委員】**

演芸・文化交流会では、中野小路たかまる氏を招待するというので今からとても楽しみにしている。これからもよろしく願います。

**【古澤文夫会長】**

市営バスの運転手のローリングは上手くいっているのか。

**【NPO法人清里まちづくり振興会】**

3月に2種の運転免許を取得し、現在3人の運転手で週5日の勤務、2日の休日で回

している。そのほかに臨時の運転手4人で対応している。

**【古澤文夫会長】**

今まで行かなかった奈良尾などへのデマンドや診療所への乗り入れなどについて評判はどうか。

**【NPO法人清里まちづくり振興会】**

これまでにデマンドの利用は16件あった。うわさを聞いて予約の電話が多くなったと思う。玄関先までとは言わないが家の近くまでバスが来るので「本当に助かる」との声が寄せられている。

最近は無免許を返納された方や上越市から交付されるタクシー及び路線バスに使用できる利用券（1枚150円）を利用すると50円でバスを利用できるので皆さん喜んでい

**【古澤文夫会長】**

他に質問等を求めるがなく事業番号7、すこやかなまちサポート事業について終了する。

（提案団体退席、委員は採点票記入）

**【古澤文夫会長】**

事業番号8、八社五社踊り等の郷土民謡継承、保存活動支援事業について説明を求める。

**【菅原八社五社保存会】**

・資料により、八社五社踊り等の郷土民謡継承、保存活動支援事業について説明する。

**【向橋マチ子委員】**

新しい浴衣と半纏を着て若い人へも披露してもらいたい。時期を見て、清里小学校の皆さんへ披露してもらえればありがたい。指導もお願いしたい。

**【古澤文夫会長】**

他に質問等を求めるがなく事業番号8、八社五社踊り等の郷土民謡継承、保存活動支援事業について終了する。

（提案団体退席、委員は採点票記入）

**【古澤文夫会長】**

事業番号9、地域の宝「櫛池の大杉」保全管理事業について説明を求める。

**【上中條町内会】**

・資料により、地域の宝「櫛池の大杉」保全管理事業について説明する。

【古澤文夫会長】

質問等を求める。

【向橋マチ子委員】

櫛池の大杉は樹齢800年と聞いており、1000年になれば国指定となるので、皆さん怪我のないように頑張ってもらいたい。

【松永誠一委員】

看板を新たに作成するということが、冬場に備え冬期間看板を取り外すとか、頑丈なものにするとか考えているか。

【上中條町内会】

冬期間は取り外して管理できるようにする。

教育委員会で作った大杉の説明板も少し傾いているので、併せて整備したいと考えている。

【古澤文夫会長】

看板が設置され、大杉を見に行きたいと考えているが、昨年視察の際に雨上がりだったのか、足が不自由だと上っていけない。階段とか道の整備について大変だと思うが考えてほしい。

【上中條町内会】

町内会に諮り、来年度できれば大杉まで上れる緩やかな道を作りたいと思っているので、その際は御協力をお願いしたい。

【山川正平副会長】

添付資料に上中條自治会規約がつけられているが、上中條町内会と同じと考えてよいのか。

【上中條町内会】

同じである。

【古澤文夫会長】

他に質問等を求めるがなく事業番号9、地域の宝「櫛池の大杉」保全管理事業について終了する。

(提案団体退席、委員は採点票記入)

【古澤文夫会長】

以上で、協議（２）令和３年度上越市地域活動支援事業の提案プレゼンテーションを終了する。

なお、補助金希望額の総額が、５８２万４千円で補助金額が６２万４千円超過している状況である。次回の地域協議会で各事業の採点結果をもとに、採択及び補助金額の決定について審査する。採点票については、下の方に特記事項の欄があるので、無理にとは言わないが有効な意見については提案団体に送るので、できるだけ書いていただき、５月２４日（月）までに、事務局へ提出願いたい。

次に、次第５その他、第３回協議会の開催について、５月２７日木曜日、午後３時から開催する。

**【古澤文夫会長】**

その他、委員に意見を求める。

**【古澤文夫会長】**

他に意見を求めるがなく、第２回清里区地域協議会を終了する。

**【山川正平副会長】**

- ・閉会の挨拶。

9 問合せ先

- ・清里区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL025-528-3111(内線225)

E-mail : [kiyosato-ku@city.joetsu.lg.jp](mailto:kiyosato-ku@city.joetsu.lg.jp)

10 その他

- ・別添の会議資料も併せてご覧ください。